

令和2年4月28日

保護者の皆様へ

青森県立三戸高等学校
校長 富田 義明

学校再開に向けての準備等について（予定）

世界的に新型コロナウイルスの感染拡大が止まらない厳しい状況の中、臨時休校の措置から1週間が過ぎました。

さて、学校再開日の5月7日（木）に向けて、現時点での予定を下記のとおりとしますので御確認をお願いします。

つきましては、家庭と関係機関との連携をとりながら、生徒の安全と健康を第一優先に考え、感染症対策を十分講じた上でバランスよく教育活動を行ってまいりますので、保護者の皆様方の御理解と御協力をお願いします。

なお、学校再開予定日の5月7日（木）に変更あり・なしにかかわらず、遅くとも前日までには緊急連絡メールにてお知らせします。

記

1 5月7日（木）に学校が再開される場合

- (1) 1校時から7校時の平常授業

2 臨時休校が延長となった場合

- (1) 5月7日（木）は出校日とし、午前授業（特別時間割）の予定です。
- (2) 5/8（金）以降の日程は5/7（木）に連絡します。
- (3) 今後の学習について
 - ア 分散登校の出校日を設定し、感染症対策を講じた上での授業を実施します。
 - イ 定期的な課題提出、評価を行います。
 - ウ オンライン学習（別紙）
「Classi」（学習支援システム）の利活用

3 その他

- (1) 臨時休校期間中は、不要不急の外出の他に県境をまたぐ移動も避けてください。
- (2) 新型コロナウイルスの感染状況により、今後の日程が変更になる場合があります。
- (3) 1学期中間考査は実施せずに、出校日・課題提出・オンライン学習で対応します。

オンライン学習 Classi(クラッシー)について

臨時休業期間等におけるICTを活用した学習支援について、県教育委員会では、新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休業等に伴い、学校に登校できない生徒の家庭学習等を支援するため、Classi株式会社と契約するための予算が決まり、学習支援サービス「Classi」を全ての県立学校に6か月間、導入できることになりました。そのため、現在、申込み手続きを進めております。実際の運用開始日と使用方法については、詳細が決まり次第お知らせいたします。

Classiは、ベネッセホールディングスとソフトバンクの合弁子会社です。先日、第三者による不正アクセスに関する報道がありました。Classi社からは、生徒の個人情報に関する情報の漏洩はなかったものと教育委員会では報告を受けております。今後の使用の際にはパスワード等の管理に細心の注意していただきますようお願い申し上げます。

また、Classiには多くの機能があり、模擬試験等の成績を活用した課題設定等もできますが、初期の使用においては、「アダプティブラーニング※」機能から始め、保護者の皆様の同意を得た後、模擬試験の成績データ等の活用ができればと考えております。

将来的にClassiの活用が有効と判断した際には、継続使用も検討したいと考えています。

Classiについての詳細は「Classi」または「クラッシー」で検索して、ホームページをご確認ください。

※「アダプティブラーニング」の機能

カテゴリ	機能	概要
アダプティブ ラーニング	学習動画	義務教育の範囲から高校の教科書の範囲まで、標準で約12,000本の動画と問題を搭載。ベネッセのテスト結果に応じて復習できます。
	Webドリル	約60,000問以上の問題を搭載。単元や到達ゾーン別に、生徒の学力に合わせて取り組むことができるデジタルドリルです。
	Webテスト	デジタルテストの配信・自動採点・集計ができるツール。標準搭載の約60,000問に、自作の問題を加えることもできます。

動画本数 約 **12,000** 本

英語 3,000 本	数学 4,000 本	国語 500 本
理科 1,500 本	地歴公民/社会 3,000 本	資格・検定 60 本

※家庭で動画を見るだけでなく、ドリルで演習し、テストで確認ができます。また、一人一人がどの授業を見て、問題を解いたか、その正解率等を教員が確認することができます。